

令和 5 年度入学試験問題

地理歴史

注 意 事 項

- 1 この問題冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはならない。
- 2 問題冊子は、全部で 27 ページある。(落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあつた場合は申し出ること。)

問題冊子の中に下書き用紙が 1 枚入っている。

世 界 史	1 ～ 6 ページ
日 本 史	7 ～ 13 ページ
地 理	14 ～ 27 ページ

- 3 解答用紙は、問題冊子とは別になっている。
- 4 解答は、すべて解答用紙の指定された箇所に記入すること。
- 5 受験番号は、各解答用紙の指定された 2 箇所に必ず記入すること。
- 6 解答時間は、90 分である。
- 7 問題冊子および下書き用紙は、持ち帰ること。

世界史

1 次の文章を読み、問1～問6に答えよ。

漢では人材の登用法として郷挙里選^(a)が行われ、三国時代の魏では九品中正^(b)が始められた。

隋は九品中正を廃止して儒学に基づく科挙を始め、唐もこれを継承した。7世紀末に即位した女性皇帝^(c)は、科挙官僚を積極的に登用したことで知られる。玄宗皇帝の晩年にはソグド人、突厥人を両親にもつ節度使の **ア** が部将の史思明とともに大規模な反乱を起こし、唐は鎮圧に成功したものの、弱体化していった。

宋では科挙官僚が政治を担った。元では科挙を実施した回数は少なかったが、^(d)色目人と呼ばれる西アジア、中央アジア出身者が活躍し、『世界の記述』（『東方見聞録』）で知られるイタリアの商人 **イ** もまた元に仕えた。

明は科挙によって多くの官僚を選抜した。洪武帝は儒学の中でも **ウ** を官学とし、明後期には、科挙合格者や官僚経験者が郷里の実力者となっていた。こうした人々を特に **エ** と呼ぶ。^(e)清もまた科挙を継承していたが、宮廷には画家としても優れ、円明園の設計に参加した **オ** のように、西洋人宣教師も仕えていた。

問1 **ア** ～ **オ** に適当な語句を入れよ。

問2 下線部(a)の郷挙里選とはどのような人材の登用法か、説明せよ。

問3 下線部(b)に関連して、九品中正の内容と、この制度の実施がどのような結果につながったか、説明せよ。

問4 下線部(c)に関連して、この人物の名前と、この人物が定めた国号を記せ。

問 5 下線部(d)に関連して，宋代に始まった殿試とはどのような試験であるのか，皇帝政治に与えた影響とあわせて説明せよ。

問 6 下線部(e)に関連して，内モンゴルのチャハル部を従え，国号を清と改めた人物の名前を記せ。

2 つぎの史料A・Bを読み、問1～問7に答えよ。なお、史料には省略したり、改めた部分がある。

史料A 各軍事使節団は日本に対する今後の軍事作戦について合意に達した。……三大連合国は日本の侵略を制止し罰するためこの戦争を戦っている。三大連合国は自国のためいかなる利益も求めず、いかなる領土的拡大の考えも持たない。三大連合国の目的は、1914年の第一次世界大戦の開始以来、日本が奪取ないし占領した太平洋におけるすべての島嶼を日本より剥奪^{はくだつ}すること、ならびに日本が中国から奪取した満洲、台湾、澎湖諸島などすべての地域を中華民国に返還^{ほんげん}することである。……前述三大連合国は、朝鮮人民の隷属状態を考慮し、適切な方法により朝鮮に自由と独立がもたらされるべきであると決意する。

(出典：歴史学研究会編『世界史史料』10，岩波書店)

史料B ……三大国の指導者たちは、ドイツが降伏しヨーロッパにおける戦争が終結したのち、二ないし三ヵ月後にソヴィエト連邦が以下の条件により連合国の側に立って対日戦争に参加すべきことに合意した。

第1条 外モンゴル(モンゴル人民共和国)の現状は維持される。

第2条 1904年の日本による背信的攻撃によって侵害された旧ロシアの諸権利は回復されなければならない。……

(出典：歴史学研究会編『世界史史料』10，岩波書店)

問1 史料Aは、カイロ会談(1943年11月)開催後に発表されたカイロ宣言の一部である。カイロ会談の直後、米・英・ソ連が開催した会談の名を記せ。

問2 下線部(a)に関連して、日露戦争により、日本が中国東北地域において、ロシアから利権を得て設立した鉄道会社の名を記せ。

問 3 下線部(b)に関連して、下記の空欄 **ア** ~ **エ** に適当な語句を入れよ。

朝鮮半島では、南部の **ア** を大統領とする大韓民国と、北部の **イ** が対立し、朝鮮戦争が起こった。その後、 **ア** は失脚し、 **ウ** が政権を握るが、そこでは軍事力を背景とし、経済発展をめざす **エ** 体制がとられた。

問 4 史料Bは1945年2月に決定されたヤルタ協定の内容である。下線部(c)に関連して、1939年8月にソヴィエト連邦がナチス＝ドイツと締結した条約名を記せ。

問 5 下線部(d)に関連して、第二次五カ年計画期(1933～37年)におけるソヴィエト連邦の国内の状況について、下記の用語をすべて用いて、100字以内で説明せよ。

スターリン憲法 粛清

問 6 下線部(e)に関連して、モンゴル人民党(革命党)を率いて、1921年に外モンゴルを制圧し、1930年代から戦後にかけて首相をつとめた人物の名前を記せ。

問 7 下線部(f)は日露戦争を指すが、戦争後に締結されたポーツマス条約により、ロシアは日本が韓国を指導・監督する権利を認めた。その後、第二次日韓協約締結から、韓国併合に至る過程について、下記の用語をすべて用いて、90字以内で説明せよ。

義兵闘争 朝鮮総督府 保護国化

3 次の文章は、1945年に発効した国際連合憲章の前文である。この文章を読み、問1～問7に答えよ。

われら連合国の人民は、

われらの一生のうちに二度まで言語に絶する悲哀を人類に与えた戦争の惨害から将来の世代を救い、

基本的人権と人間の尊厳及び価値と男女及び大小各国の同権とに関する信念をあらためて確認し、

正義と条約その他の国際法の源泉から生ずる義務の尊重とを維持することができる条件を確立し、

一層大きな自由の中で社会的進歩と生活水準の向上とを促進すること並びに、このために、

寛容を実行し、且つ、善良な隣人として互に平和に生活し、

国際の平和及び安全を維持するためにわれらの力を合わせ、

共同の利益の場合を除く外は武力を用いないことを原則の受諾と方法の設定によって確保し、

すべての人民の経済的及び社会的発達を促進するために国際機構を用いることを決意して、

これらの目的を達成するために、われらの努力を結集することに決定した。

よって、われらの各自の政府は、サン・フランシスコ市に会合し、全権委任状を示してそれが良好妥当であると認められた代表者を通じて、この国際連合憲章に同意したので、ここに国際連合という国際機構を設ける。

(出典：国際連合広報センターホームページ)

問1 下線部(a)に関連して、最初の戦争の発端となったオーストリアの帝位継承者夫妻が暗殺された都市の名を記せ。

問2 下線部(a)に関連して、二度目の戦争の終結後に行われたナチス＝ドイツの指導者を裁いた都市の名を記せ。また当時、連合国は、どのように終戦後のドイツを統治したのか、説明せよ。

問 3 下線部(b)に関連して、近代的人権の理念を表すことになる 1789 年の人権宣言を採択したフランスの議会の名を記せ。また後のジャコバン派政権の指導者ロベスピエールの行った政治について説明せよ。

問 4 下線部(c)に関連して、男女同権を促進するために 1979 年に国連総会で採択された条約名を記せ。

問 5 下線部(d)に関連して、『戦争と平和の法』などの著者で、「国際法の祖」として名高いオランダの学者の名前を記せ。

問 6 下線部(e)に関連して、1990 年のイラクのクウェート侵攻に対して、翌年 1 月に国連の決議に基づいてアメリカ軍を中心とする多国籍軍が編成された。多国籍軍はイラク軍を攻撃しクウェートから敗走させた。この戦争の名を記せ。

問 7 下線部(f)に関連して、この国際機関の本部が置かれている都市の名を記せ。また安全保障理事会の構成と権限について説明せよ。